

2016年5月吉日

東北学院大学地域共生推進機構  
平成28年度 連続講座「震災と文学」のご案内

いつも本講座を受講いただき、ありがとうございます。お待たせいたしました。本年度の日程が一部決定いたしましたのでご案内申し上げます。受講ご希望の方は文末の申し込み方法をご参照の上お申込みください。何卒よろしく願い申し上げます。

6月3日（金）18：00～19：30（開場 17：15）

若松英輔（評論家） 「言葉とコトバー書くことの秘義」

わかまつ・えいすけ◎1968年、新潟県生まれ、慶應義塾大学文学部卒業。2007年「越知保夫とその時代 求道の文学」で第14回三田文学新人賞評論部門当選。主な著書に『魂にふれる 大震災と、生きている死者』（トランスビュー）、『内村鑑三をよむ』（岩波書店）、『涙のしずくに洗われて咲きいづるもの』、『君の悲しみが美しいから僕は手紙を書いた』（共に河出書房新社）、『生きる哲学』（文春文庫）、『霊性の哲学』（角川選書）、『イエス伝』（中央公論新社）、『往復書簡 悲しみが言葉をつむぐとき』（和合亮一との共著／岩波書店）など。



7月22日（金）18：00～19：30（開場 17：15）

柳美里（小説家・劇作家） \*テーマ未定

ゆう・みり◎1968年、茨城県生まれ。『魚の祭』（角川文庫）で第37回岸田國士戯曲賞、『フルハウス』（文春文庫）で第24回泉鏡花文学賞と第18回野間文芸新人賞、『家族シネマ』（講談社文庫）で第116回芥川賞、『ゴールドラッシュ』（新潮文庫）で第3回木山捷平文学賞を受賞。ほか『命』（新潮文庫）、『ファミリー・シークレット』（講談社文庫）、『JR上野駅公園口』（河出書房新社）など。震災後、祖父ゆかりの地、福島県南相馬市のFMラジオでレギュラー番組を担当。2015年4月より同市在住。



写真◎大森克己

【以下、共通】

- 会場／東北学院大学土樋キャンパス 8号館（4階）841教室 ●受講料／無料
- 申込方法／氏名・年齢・住所・連絡先（電話番号、メールアドレス）、受講希望日を明記の上、ハガキ、FAXまたはEメールにて下記までお申込みください。
- 問合せ・申込先／〒980-8511 仙台市青葉区土樋 1-3-1 東北学院大学地域共生推進機構  
TEL:022-264-6562 FAX:022-264-6522 Eメール:kikou@staff.tohoku-gakuin.ac.jp
- 主催／東北学院大学地域共生推進機構

\*お申し込みの際は、受付のお返事はいたしておりません。基本的にお申込みいただいた方すべてにお聴きいただけるよう準備をしておりますので、上記いずれかの方法でお申込みの上、当日会場へお越しください。  
\*ほか8回の詳細は決まり次第お知らせいたします。